

わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課
☎0920(54)2341

対馬各地の地名

(大字編)

【厳原町棧原】

対馬藩主宗家の御所(棧原城)があつた地区です。

地名もその宗家に由来したものが伝えられています。

一つは、宗氏初代とされる宗重尚(実在不明)が阿比留平太郎を討ち、首実検をした時に棧を設けたことに由来するという説、もう一つは対馬藩主が藩士の練武を観閲するために棧を設けたことに由来するという二つの説があります。

【厳原町宮谷】

『津島記事』によると、古くは「古屋村」あるいは「上里」と称されていたと伝え合っています。

現在の地名、宮谷の由来は『津島記事』によると、室町時代の宗氏の屋形「中村屋形」の北西に位置するこの地区の谷に、穴師の風

(北西風)を鎮める神社(宮)があつたことから「宮のある谷」として、宮谷という地名になったとされています。

【厳原町日吉】

この地区に「日吉山王権現」が祀られていたことに由来すると伝わります。

日吉権現は鎌倉時代に全国で盛んに信仰され、文永四年(一二六七)に書かれた古文書に、豆殿の高御魂宮、雞知の住吉宮とともに「日吉宮」との記述があります。

なお、この神社は現在佐須奈の島大國魂御子神社(この小字も日吉)に合祀されており、元々どの辺りに神社があつたかについては分かっていません。

【厳原町中村】

古来、現在の厳原市街地域部分には、国衙(政庁)が置かれた国府(現国府)を含め五つの集落があつたとされています。

国府以外には、厳原本川の上流側に上里(現宮谷付近)、下流側に下里(現今屋敷付近)、その中間に位置する場所を「中村」とし、厳原本川を挟んだ東側を向里(現天道茂付近)と呼んでいました。

このように、中村地区は古代五つの地区のちようど中央部に位置しているという地理的特徴から「中村」と呼ばれるようになりました。



県指定文化財・旧日新館門

元は中村地区に所在し、現在は棧原地区に所在

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

- 読書感想文コンクール課題図書が新しく入りました。長い夏休みにチャレンジしてみませんか？課題図書は貸出が混み合います。早めに借りにきてください。
- 冷たい飲み物を持ってきていませんか？水滴で本が濡れてしまうので、本の近くに置いたり一緒の袋に入れないうでください。※図書館内での飲食はご遠慮ください。

8月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

今月のおすすめ新着本

『週末！キャンプ&アウトドア2016』

学研プラス/編

より楽しくキャンプライフを送る手助けとなる、キャンプを楽しむ人々のスタイル実例を紹介。

『きみに贈る本』

中村 文則、佐川 光晴、他/著

作家は何を読んできたのか、それらは人生にどんな影響を与えたのか。6人の小説家が自身をふり返り、おすすめの本と独得な読み方を紹介する。

『100歳まで歩ける腰・ヒザの筋力をつけたいなら「メリハリ速歩」がいい!』

細田 諒/著

寝たきり・ヨレヨレにならず「人生最後の日」まで歩ける「メリハリ速歩」を紹介します。

『かばのさら・ばらのかさ』

石津 ちひろ/ことば・高島 純/え

文字の順番を並び替えた「かばのさら」は「ばらのかさ」に、大変身！アナグラムで脳のトレーニングをして、頭を柔らかくしましょう。

『ライオンはなぜ、汗をかかないのか?』

サイモン・ロジャース/著

動物たちのバラエティ豊かな生態や能力を入り口に、種の起源から地球温暖化問題まで関わる、動物世界のふしぎがわかる本。

『月読幽の死の脱出ゲーム 謎じかけの図書館からの脱出』

近江屋 一朗/著

中1の天才少年小説家・月読幽はその才能をねらう犯罪組織「死の十二貴族」につかまってしまった。助かる道はここから「脱出」あるのみ!

一般書

児童書